

ファクシミリに関する日本国内市場調査のアンケート結果

近年、コロナ禍の影響により、テレワークが広い分野で取り入れられ、業務スタイルが急速に変化していると思います。

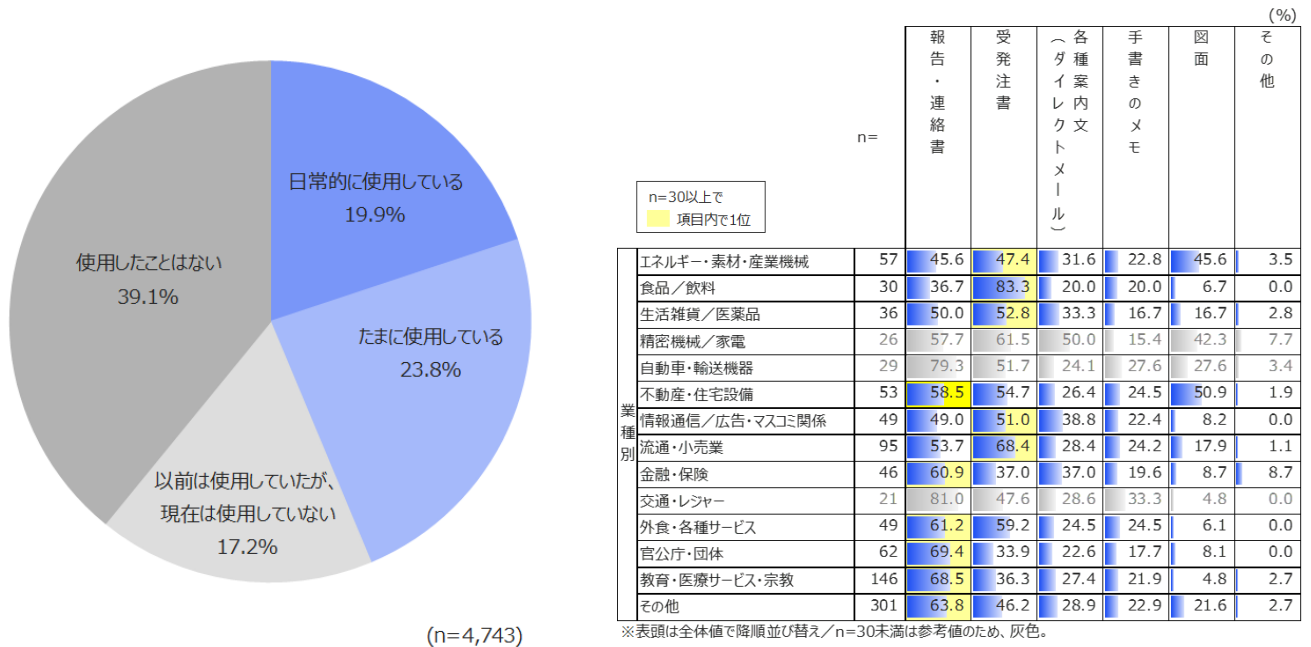
CIAJ 画像情報ファクシミリ委員会では、テレワークが推進されている状況下の中、ファクスのご利用に対して昨年度に引き続き市場のユーザー様にアンケートを取りました。その結果を皆様と共有し、これからもファクスを有効に活用していただきたいと考えております。

アンケート：全国の20～69歳の男女有職者約4,700人に対し複数回答を含む形式で実施。2023年1月実施。

■ 4割強の方は、現在もファクスを利用

4割強の方が現在もご利用いただいています。まだまだファクスは現役の通信手段として利用されています。

「あなたはお勤め先で文書や画像を送ったり受けたりするためにファクス（ファクシミリ）を使用していますか」に対する回答



■ ファクスで使用している送受信のデータ：業種別

いずれの業種も、報告書・連絡書、受発注書の少なくとも一方は、50～70%を占めています。これらの送受信データは、ファクスが日常のワークフローとして深く浸透している事が伺えます。また、特定業種では、図面データにも活用されています。

「あなたがお勤め先でファクスを使用して送ったり受けたりしているのは、どのような原稿ですか」の回答（複数回答可）

詳細な日本国内アンケート結果を知りたい方は、こちらからご覧いただけます。

https://www.ciaj.or.jp/gazou/FAX_HP_2023.pdf →



ファクシミリに関する米国市場調査のアンケート結果

CIAJ 画像情報ファクシミリ委員会では、ファクスのご利用に関して、日本国内では、2020 年度から 3 年間アンケートを取ってきました。

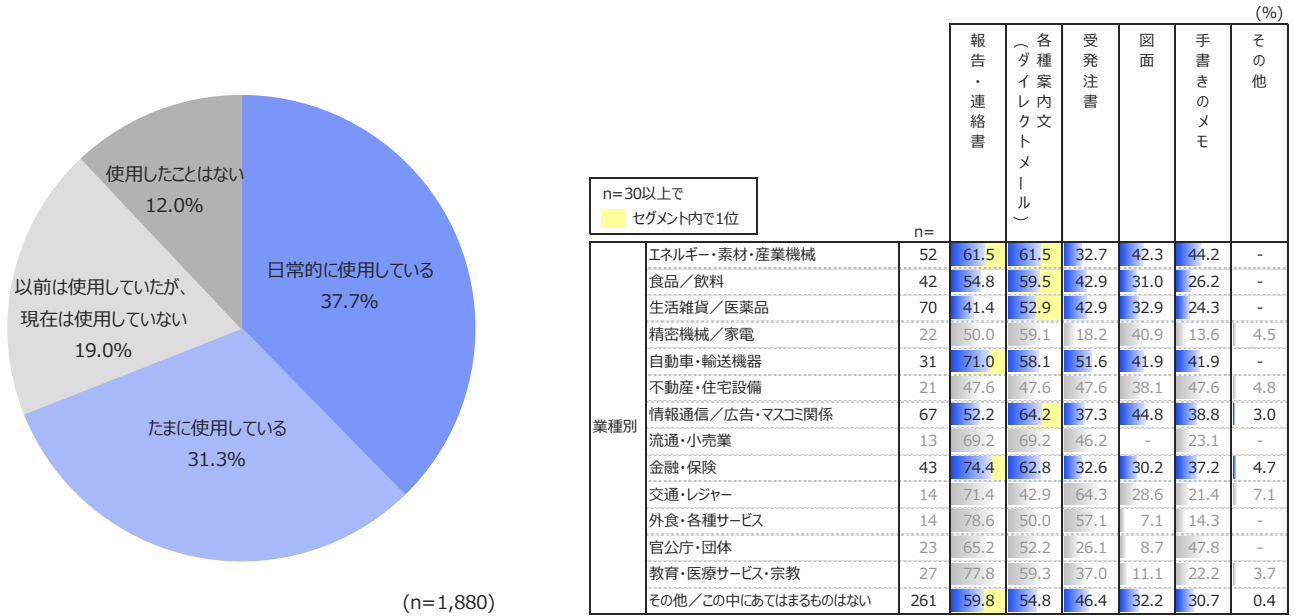
2022 年度は海外市場に目を向け、アメリカ合衆国を対象にアンケートを実施しました。その結果を皆様に共有いたします。

アンケート：アメリカ合衆国の 20~69 歳の男女有職者約 1,900 人に対し複数回答を含む形式で実施。2023 年 2 月実施。

■ 7 割弱の方は、現在もファクスを利用

7 割弱の方が現在もご利用いただいています。まだまだファクスは現役の通信手段として利用されています。

「あなたはお仕事で文書や画像を送ったり受けたりするためにファクス（ファクシミリ）を使用していますか」に対する回答



■ ファクスで使用している送受信のデータ：業種別

いずれの業種も、報告書・連絡書、受発注書の少なくとも一方は、50~70%を占めています。これらの送受信データは、ファクスが日常のワークフローとして深く浸透している事が伺えます。また、図面データや手書きのメモの送受信も多い。

「あなたがお勤め先でファクスを使用して送ったり受けたりしているのは、どのような原稿ですか」の回答（複数回答可）

詳細なアメリカ合衆国のアンケート結果を知りたい方は、こちらからご覧いただけます。

https://www.ciaj.or.jp/gazou/FAX_HP_2023US.pdf →

